



第29回 出雲駅伝・第49回 全日本大学駅伝・第94回 箱根駅伝

中央学院大学

## シード権は取れると 慢心がありました

かわさき ゆうじ  
駅伝部監督 川崎 勇二

おかげさまで、4年連続でシード権を取ることができました。大学としては喜ばしいことかもしれませんが、私としてはまったく喜べません。選手にはレース後のミーティングで伝えましたが、学生はもちろん、特に私の中に「慢心」があったと反省をしております。近年はずっとシード権を手に入っていたこともあり、「何とかなるだろう」という驕り、慢心が、目標順位(5位)から遠ざかる結果につながったと思います。4年生は彼らなりの仕事を果たしてくれました。やはり最後の駅伝ということで、3年生以下とは「想い」が違う。競技や箱根に対する想い、覚悟を持って、明日から1年間がんばってまいります。

## 選手コメント

|                                                                                                                                                   |                                                                                                                   |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <p>おおもり だい<br/>1区 大森 滯<br/>法学部4年<br/>関西大学北陽高等学校(大阪府)</p>      | <p>チームとしては総合5位を目指していましたが、結果は10位。悔しいけど、これが今の実力かなと。来年は主要区間を走った選手が何人も残るので、今回の結果をしっかり受け止め、次につなげてほしいと思います。</p>         |
|  <p>いちやま つばさ<br/>2区 市山 翼<br/>法学部3年<br/>埼玉県立大宮東高等学校(埼玉県)</p>    | <p>自分は区間変更で2区に入りましたが、チームのことや、本来走るはずだった高砂のことを思っていました。来年度は4年生になるので、チーム内でも「背中」を見せられるように、結果を意識して取り組んでいきます。</p>        |
|  <p>よこがわ たくみ<br/>3区 横川 巧<br/>法学部2年<br/>群馬県立中之条高等学校(群馬県)</p>   | <p>チームの足を引っ張ってしまって、申し訳ない気持ちでいっぱいです。状態は80〜90%くらいまでは戻っていましたが、持ち味である攻めの走りができませんでした。頼りになる上級生がシード権を取ってくれて、本当に感謝です。</p> |
|  <p>たかはし りょうや<br/>4区 高橋 翔也<br/>法学部1年<br/>船橋市立船橋高等学校(千葉県)</p> | <p>チーム目標の5位には届きませんでしたが、最低限シードを取ることができ、そこは安心です。沿道の人々がすぐくて、声援のなかを楽しく走れましたし、自分が走っている環境はすばらしいんだな、というのを実感しました。</p>     |
|  <p>ほそや けいichi<br/>5区 細谷 恭平<br/>法学部4年<br/>水城高等学校(茨城県)</p>    | <p>往路終了時では5位が狙える位置だったのですが、終わってみたら10位で悔しいですね。ずっと総合5位を目指してきて、「今年こそは」という思いで臨んだんですけど……。来年も5位以内の目標を引き継いでもらいたいです。</p>   |

## 4年連続のシード権 おめでとうございます

さとう ひであき  
学 長 佐藤 英明

駅 伝部の皆さん、4年連続のシード権獲得おめでとうございます。選手たちからは「総合5位」が目標と伺っておりまして、成績としては不本意かもしれませんが、4年生は来年度も学生三大駅伝すべてに出場できるという結果を残して、後輩たちにタスキを繋いでくれました。大変感謝しております。4年連続シード権獲得ということは、4月以降は予選会を走ったメンバーが部員のなかに1人もいない状況になるわけです。これは本学では初めてのことで。来年度は、持っている力を十分に発揮して、我々に希望を与えていただければ幸いです。今後とも是非がんばっていただきたいです。

|                                                                                                                                                    |                                                                                                                   |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <p>ひぐち りく<br/>6区 樋口 陸<br/>法学部3年<br/>武蔵越生高等学校(埼玉県)</p>          | <p>故障の影響で練習を積めたのが1ヶ月半くらいだったので、その結果がタイムの悪さにつながってしまいました。来年の箱根駅伝に向けては、今日からがスタートなので、走りをつけて、どの区間でも走れるような選手になりたいです。</p> |
|  <p>あらい りょうり<br/>7区 新井 翔理<br/>法学部4年<br/>東京農業大学第二高等学校(群馬県)</p>   | <p>チームとしては5位が目標だったので、悔しさが残る結果になりました。個人でも区間3位以内を狙っていたので、それも悔しいですね。後輩たちには「ミスなく」を実行してほしいのと、1区に誰が起用されるのが楽しみです。</p>    |
|  <p>ありま けいや<br/>8区 有馬 圭哉<br/>法学部2年<br/>兵庫県立東播磨高等学校(兵庫県)</p>    | <p>前半は順調に飛ばしていたんですけど、前の2チームに追いついてからは風に負けてしまい、後ろの9区、10区に負担をかけてしまいました。来年は主要区間を走り、区間上位の走りでチームを牽引していける存在になりたいです。</p>  |
|  <p>ひろ よしき<br/>9区 廣 佳樹<br/>法学部3年<br/>兵庫県立西宮高等学校(兵庫)</p>       | <p>8区有馬が前との差をしっかりと詰めてくれたにも関わらず、自分のところで順位を下げてしまいました。まず今回の結果をしっかり受け止めて、反省したいです。来年は4年生としてチームを引っ張っていきようががんばります。</p>   |
|  <p>ふじた だいち<br/>10区 藤田 大智<br/>法学部2年<br/>兵庫県立西脇工業高等学校(兵庫県)</p> | <p>最初の3kmは良いリズムで入れたんですけど、5km以降で脚にけいれんが起きて、力の無さも出てしまいました。スローペースでしか進むことができず、情けないですね。来年の箱根に向けて、もっと危機感を持って取り組みます。</p> |

 中央学院大学  
箱根駅伝特集ページ  
中央学院大学の箱根駅伝レポートや川崎監督、選手へのインタビューによるコラムを掲載中。  
CGU箱根 検索

 駅伝部公式  
Facebookページ  
駅伝部最新情報は  
こちらをご覧ください。  
ぜひ「いいね」をお願いします。  


 CGU駅伝部  
Twitter  
箱根駅伝の臨場感あふれるつぶやきや  
駅伝部の旬な情報をお届けします。  
@cgu\_ekiden

# 2017/10/9 第29回 出雲全日本 大学選抜駅伝競走 6区の途中まで 4位をキープ！

前年は過去最高の4位に入った出雲駅伝。3年連続8回目の出場となった中央学院大学は、9月23日の日体大長距離競技会1万mで上位6名に入ったメンバーで参戦した。そして、1区大森滯(4年)がトップ東海大学と13秒差の3位と好スタート。2区横川巧(2年)は持ち味の積極レースを見せるも、区間新を樹立した青山学院大学・田村和希(4年)のスピードに対抗できず、4位に転落した。

と快走した高砂大地(2年)が担当したが、夏に故障した影響もあり、区間9位と大苦戦。東洋大学・山本修(3年)にかわられ嫌なムードが漂ってきた。それでも4区廣佳樹(3年)が区間3位と好走して神奈川大学を抜き去り、順位を押し戻す。5区高橋翔也(1年)も順位をキープして前を追いかけた。5区終了時で3位東洋大学と11秒差の4位。トップ3は目の前だったが、アンカーに抜擢された福岡海統(3年)に「悪夢」が待っていた。暑さのため軽い脱水症状に陥り失速。最終的には総合8位でフィニッシュした。

川崎勇二監督は「出雲の目標はなく、順位は気にしていませんでした。でも良かったのは大森だけじゃないでしょうか。あの選手はもう少しでしたねと険しい表情を見せたが、5区までは力強さを発揮したレースになった。」



区間3位と好走した大森滯(4年)

## 2017/11/5 第49回 全日本大学駅伝 対校選手権大会 2年連続となる シード権獲得！

5年連続11回目の出場となった全日本大学駅伝は、2年連続で1区に起用された大森滯(4年)がトップと14秒差の5位と好発進した。しかし当日変更で横川巧(2年)に替り、2区に入った主将・新井翔理(4年)が厳しい戦いを強いられる。東海大学と青山学院大学にかわされて7位に転落。シード圏外にはじき出されたのだ。

3区廣佳樹(3年)と4区高砂大地(2年)は区間8位と区間10位。順位を押し戻すことはできなかったものの、2区終了時で24秒の差があった早稲田大学の背中に徐々に近づいていく。廣が4秒、高砂が18秒詰め寄り、ビハインドを2秒にした。



安定した走りでゴールした細谷恭平(4年)

## 全日本大学駅伝

総合6位 5時間17分59秒 (106.8km)

| 区間 | 距離       | 氏 名   | (学年) | 区間タイム  | 区間順位 | 通過順位 |
|----|----------|-------|------|--------|------|------|
| 1区 | (14.6km) | 大森 滯  | (4年) | 43分38秒 | 6位   | 5位   |
| 2区 | (13.2km) | 新井 翔理 | (4年) | 39分14秒 | 9位   | 7位   |
| 3区 | (9.5km)  | 廣 佳樹  | (3年) | 27分57秒 | 8位   | 7位   |
| 4区 | (14.0km) | 高砂 大地 | (2年) | 41分05秒 | 10位  | 7位   |
| 5区 | (11.6km) | 市山 翼  | (3年) | 35分05秒 | 6位   | 6位   |
| 6区 | (12.3km) | 高橋 翔也 | (1年) | 36分18秒 | 6位   | 6位   |
| 7区 | (11.9km) | 有馬 圭哉 | (2年) | 35分12秒 | 7位   | 6位   |
| 8区 | (19.7km) | 細谷 恭平 | (4年) | 59分30秒 | 9位   | 6位   |



単独走で区間6位と快走した高橋翔也(1年)



力強い走りをみせた市山翼(3年)

# 第94回 東京箱根間往復大学駅伝競走

## 4年連続シードを達成 最上級生の好走光る！

「総合5位」を目指して、16年連続 19回目の箱根駅伝に挑戦した中央学院大学。  
3区終了時で 17位と苦戦するも、5区細谷恭平（4年）が5人抜きを披露。  
最後は 10位でゴールを迎え、大学初となる4年連続のシード権を獲得した。

往路: **11位**・復路: **12位** ⇒ **総合: 10位**  
(107.5km、5時間 34分 43秒) (109.6km、5時間 39分 42秒) (217.1km、11時間 14分 25秒)

張ってしまいました」と自身の走りを悔やんだ横川。後続の選手に巻き返しを託すことになった。

**ルーキー高橋が奮闘**  
4区高橋翔也（1年）は出雲・全日本の両駅伝に出場して、ともに区間6位と好走を見せている。未来のエース、候補。厳しい展開のなかでも落ち着いた走りを披露し、1つ前を走っていた大東文化大学をかわして16位に浮上した。

「沿道は人が多くて、楽しく走ることができました」と高橋。準エース区間で区間10位という堂々の箱根デビューを飾り、山のエースにタスキを渡した。

**今回も細谷が山上りで快走**  
山上りの5区は、今回もこの男が快走を見せた。前回11位から7位へ順位を押し上げ、6位入賞の



準エース区間を託された4区高橋翔也（1年）は区間10位と健闘。

立役者となった細谷恭平（4年）だ。予想外の順位に焦りが出たのか、「予定よりかなり速く突っ込んでしまいました」と細谷。序盤は監督の指示通りに走れなかったというが、10km付近で1分以上前について山梨学院大学をかわすと、芦之湯15・8km地蔵までで國學院大

| 箱根駅伝総合成績 |           |              |  |
|----------|-----------|--------------|--|
| 順位       | 大 学 名     | 総合記録         |  |
| 1位       | 青山学院大学    | 10時間 57分 39秒 |  |
| 2位       | 東 洋 大 学   | 11時間 02分 32秒 |  |
| 3位       | 早 稲 田 大 学 | 11時間 09分 09秒 |  |
| 4位       | 日本体育大学    | 11時間 09分 28秒 |  |
| 5位       | 東 海 大 学   | 11時間 10分 09秒 |  |
| 6位       | 法 政 大 学   | 11時間 10分 20秒 |  |
| 7位       | 城 西 大 学   | 11時間 12分 12秒 |  |
| 8位       | 拓 殖 大 学   | 11時間 12分 32秒 |  |
| 9位       | 帝 京 大 学   | 11時間 13分 26秒 |  |
| 10位      | 中央学院大学    | 11時間 14分 25秒 |  |

|     |             |              |
|-----|-------------|--------------|
| 11位 | 順天堂大学       | 11時間 14分 39秒 |
| 12位 | 天 澤 大 学     | 11時間 15分 13秒 |
| 13位 | 神 奈 川 大 学   | 11時間 17分 08秒 |
| 14位 | 國 學 院 大 学   | 11時間 18分 06秒 |
| 15位 | 中 央 大 学     | 11時間 19分 26秒 |
| 16位 | 大 東 文 化 大 学 | 11時間 22分 58秒 |
| 17位 | 東京国際大学      | 11時間 22分 59秒 |
| 18位 | 山 梨 学 院 大 学 | 11時間 23分 24秒 |
| 19位 | 國 立 大 学     | 11時間 26分 42秒 |
| 20位 | 上 武 大 学     | 11時間 32分 42秒 |
| O P | 関東学生連合      | 11時間 40分 02秒 |

### 復路 2018/1/3

**ヒヤヒヤの復路  
シード権は死守  
6区樋口が意地の走り**  
3年連続6区となった樋口陸（3年）は11位で芦ノ湖をスタートする。前回の箱根後に喉の手術を

う、駒澤大学、帝京大学をとらえた。最終盤には神奈川大学も抜き去り、芦ノ湖の往路ゴールに11位でフィニッシュ。4位の拓殖大まで1分38秒という僅差でタスキを運び、復路に希望をもたらした。区間賞には33秒届かなかったものの、前々回の8区、前回の5区に続き、3年連続となる区間3位。最後の箱根路でも輝きを放った。



5区細谷恭平（4年）で16位から11位にジャンプアップした。

### 2018/1/2 往路

**細谷の快走が  
チームを救う  
1区大森が9位と好発進**  
緊張感あふれる1区は、切り込み隊長の大森澤（4年）に託された。副将の大森は前回も区間8位と好スタートを切っており、今季は出雲区間3位と全日本区間6位でも1区を担当。常に安定した成績を残してきた選手だ。ハイペースで進む集団のなかでじつくりと力を溜めた大森は、18km付近の六郷橋で集団がバラけた後も粘りの走りを見せる。区間賞を獲得した東洋大学の西山和弥（1年）に36秒差をつけられたが、チームが目標とする5位 青山学院大学とは11秒差の9位にとどめるなど、立派に最後の大役を果たした。

**当日変更の市山が粘る**  
花の2区は、前回2区を務めた高砂大地（2年）が準備していたものの、故障の影響で仕上がりが遅れた。そのため8区を予定していた市山翼（3年）が当日変更でエース区間に入った。

シード圏内でタスキを受けた市山は、他校のエースに遅れはしたが、区間17位と踏ん張った。シードラインである10位（順天堂大）から57秒差の14位で戸塚中継所へタスキを運んだ。



1区のスペシャリスト、大森澤（4年）がトップと36秒で滑り出す。

「急な起用でしたので、仕方ありません。よくまとめてくれました」と川崎勇二監督。今季はチーム内でも特に成長を見せた市山が重圧のかかるエース区間で奮闘した。

**期待の横川がペースダウン**  
2年連続で3区を任された横川巧（2年）は、同区間にエントリールされた選手で2番目となる、1万m 28分29秒12のスピードを持つ。全日本大学駅伝の直前に故障した

キを運んだ。「急な起用でしたので、仕方ありません。よくまとめてくれました」と川崎勇二監督。今季はチーム内でも特に成長を見せた市山が重圧のかかるエース区間で奮闘した。



2区横川巧（2年）は区間17位と踏ん張った。

「不安もあり、チームの足を引くところ」が前半から持ち味である積極性が見られず、徐々に後退。平塚中継所には17位でたどり着き、3つ順位を落とした。

影響で仕上がりは万全ではなかったが、順位を上げる役目が期待されていた。ところが前半から持ち味である積極性が見られず、徐々に後退。平塚中継所には17位でたどり着き、3つ順位を落とした。「不安もあり、チームの足を引くところ」が前半から持ち味である積極性が見られず、徐々に後退。平塚中継所には17位でたどり着き、3つ順位を落とした。



順天堂大学に追われたアンカー藤田大智（2年）が10位を守った。

万全ではなかった樋口陸（3年）が3年連続の山下りで実力を発揮。

**8区有馬で8位へ浮上！**  
頼れるキャプテンからタスキを受けた箱根駅伝初出場の有馬圭哉（2年）。駅伝デビューとなった全日本大学駅伝で7区区間7位と好走し、指揮官の信頼を得た成長株だ。有馬は積極的な走りで行く拓殖大学、帝京大学に追いつき、8位集団のなかでレースを進めた。

「前の2チームに追いついてからは風に負けてしまいました」と有馬は口にしたが、戸塚中継所では2校を引き離し、今大会では最高位となる8位でタスキリレー。これには川崎監督も「焦ることなく自分の力を発揮してくれた」と高く



9区廣佳樹（3年）は区間13位と力を出せず、10位に順位を落とした。

| 箱根駅伝個人成績      |            |              |       |      |      |
|---------------|------------|--------------|-------|------|------|
| 区間            | 距離         | 氏 名 (学年)     | 区間タイム | 区間順位 | 通過順位 |
| 1 区 (21.3km)  | 大森 澤 (4年)  | 1時間 02分 52 秒 | 9 位   | 9 位  |      |
| 2 区 (23.1km)  | 市山 翼 (3年)  | 1時間 10分 23 秒 | 17 位  | 14 位 |      |
| 3 区 (21.4km)  | 横川 巧 (2年)  | 1時間 05分 24 秒 | 16 位  | 17 位 |      |
| 4 区 (20.9km)  | 高橋 翔也 (1年) | 1時間 03分 47 秒 | 10 位  | 16 位 |      |
| 5 区 (20.8km)  | 細谷 恭平 (4年) | 1時間 12分 17 秒 | 3 位   | 11 位 |      |
| 6 区 (20.8km)  | 樋口 陸 (3年)  | 59分 47 秒     | 6 位   | 10 位 |      |
| 7 区 (21.3km)  | 新井 翔理 (4年) | 1時間 05分 15 秒 | 6 位   | 10 位 |      |
| 8 区 (21.4km)  | 有馬 圭哉 (2年) | 1時間 07分 54 秒 | 10 位  | 8 位  |      |
| 9 区 (23.1km)  | 廣 佳樹 (3年)  | 1時間 12分 54 秒 | 13 位  | 10 位 |      |
| 10 区 (23.0km) | 藤田 大智 (2年) | 1時間 13分 52 秒 | 17 位  | 10 位 |      |

わらず、順位を下げてしまいました」と廣は悔しがった。前回（8区）と同じ区間13位に終わった。不完全燃焼になりつつあった。

**藤田が  
シード権を  
死守**  
前を走る9位 帝京大学とは50秒差もあり、いかにシード権を確保するかが焦点となった最終10区。終始単独走となった藤田大智（2年）は「遅いペースからなかなか抜け出せなかった」（川崎監督）。

監督と、思うようにペースが上がらない。鶴見中継所では1分04秒あった11位の順天堂大学・花澤賢人（4年）とのリードはみるみる縮まっていき、新八ツ山橋（13・3km地点で45秒、御成門18・1km地点で22秒とつかまるのは時間の問題かと思われた。ところが、その後は花澤のペースが鈍り、差が縮まらなくなる。藤田は後ろからの追い上げを肌で感じながらも必死に逃げ、ついに10位で大手町へ帰ってきた。「こんなに疲れた2日間はありませんでした」と振り返った川崎監督。今回はミスが多かったが、どうにか10位は死守して、大学初となる「4年連続シード」を達成した。来年、第95回大会は20回目の出場となり、中央学院大学は、成人式を迎えることになる。